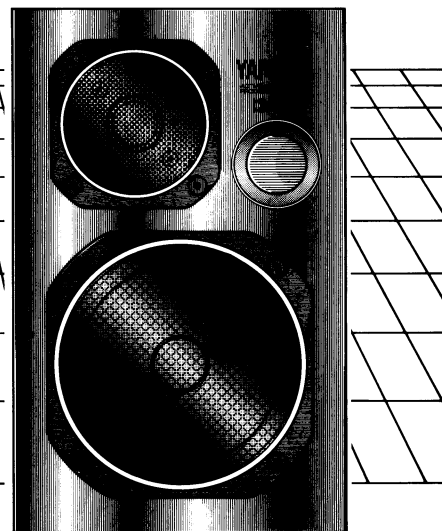
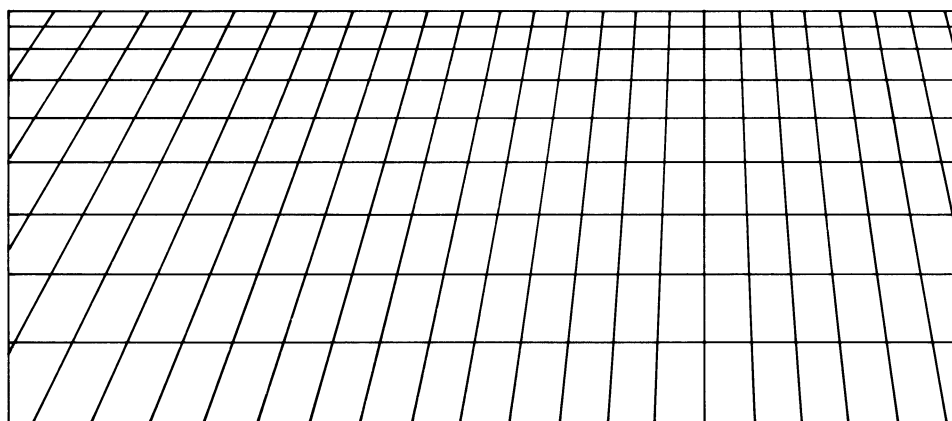


YAMAHA

NATURAL SOUND
ACTIVE SERVO PROCESSING SPEAKER

AST-S1 Limited

取扱説明書



Active Servo
Technology

ごあいさつ

このたびは、YAMAHAアクティブサーボプロセッシングスピーカーAST-S1 Limitedをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。

AST-S1 Limitedは、ヤマハのオーディオ技術を駆使して開発された、全く新しいコンセプトのASTシステム専用スピーカーです。アクティブサーボプロセッシングアンプAST-A10とのコンビにより、ワイドで緻密なサウンドが豊かな臨場感と共に再現されることでしょう。

AST-S1 Limitedの優れた性能を十分に発揮させ、未永く御愛用いただくためにも、この取扱説明書をご使用前に必ずお読みくださいますよう、お願い申し上げます。また、お読みになりました後も保証書とともに大切に保管してください。

ご使用前に必ずお読みください。

ご使用上の注意



本機は、必ずASTカートリッジ対応のアクティブサーボプロセッシングアンプ(例:ヤマハAST-A10)と接続してご使用ください。



ご使用前に、付属カートリッジAST-KS1 Limitedを専用アクティブサーボプロセッシングアンプのカートリッジホルダーに装着してください。



キャビネットを美しく保つため、キャビネットに水気やアルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤などをかけたり、ビニール系の敷物類を乗せないようご注意ください。色がはげたり貼り付いたりします。お手入れは必ず柔らかい布でからぶきするようにしてください。



キャビネットの変色・変形を防ぐため、直射日光や湿気が多い場所でのご使用はできるだけ避けるようにしてください。



設置場所は、転倒、落下などの事故が発生しない場所を選んでください。音質的にも有効です。



スピーカーをレコードプレーヤーと同じ台や棚の上に設置するとハウリング(音の悪循環)を起こすことがあります。



本機は、防磁型設計となっておりますが、万一テレビの近くでご使用になり色ムラなどが生じるときには、テレビとスピーカーの距離を離してご使用ください。



ウーファー、ツイーターの振動板には手を触れたり、ショックを与えたりしないようご注意ください。変形などしますと音が歪んだりします。



購入時に必ず保証書の手続きを行ってください。保証書に販売店名、購入日の記入などありませんと、保証期間中でも万一サービスの必要がある場合、実費をいただくこととなりますのでご注意ください。



この取扱説明書は、保証書と共に大切に保管してください。

付属カートリッジについて

●付属のカートリッジAST-KS1 Limitedを、アクティブサーボプロセッシングアンプAST-A10のカートリッジホルダーに挿入してください。

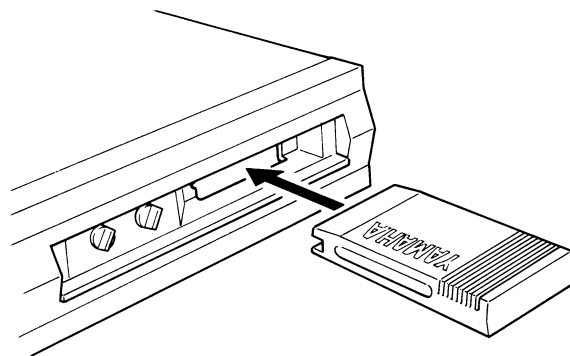
●本カートリッジは、他のスピーカーとの組合せでは、使用できません。
他のスピーカーとの組合せで使用した場合、ASTシステムおよび接続したスピーカーに損傷を与える場合がありますので十分ご注意ください。

■カートリッジの取り付け

- ①AST-A10のシーリングパネル下側を押し、パネルを開けます。
- ②カートリッジのコネクター側から、カートリッジホルダーに挿入してください。

※カートリッジは、必ずアクティブサーボプロセッシングアンプ(AST-A10)に取り付けてください。
また、カートリッジの型名の下線部分の番号とスピーカーシステムの型名の下線部分の番号が、同じであることを確認してください。

【カートリッジ : AST-KS1 Limited
【スピーカーシステム : AST-S1 Limited

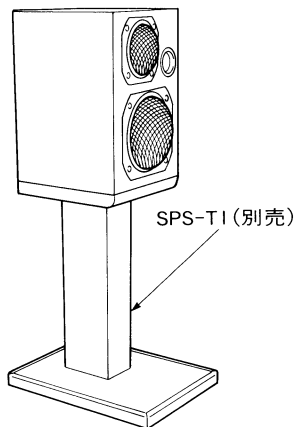


ご 注 意

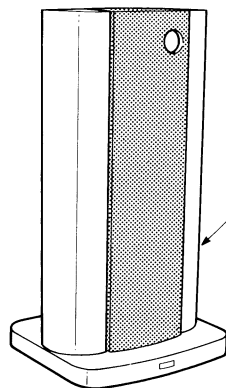
- このカートリッジには、精密部品が収められています。強い力を加えたり、落としたりしないでください。
- カートリッジのコネクター部を、固い物でこすったり、傷つけないでください。
- 保管する場合には、高温(40℃以上)、または特に温度が低い場所(-5℃以下)、さらに湿度(90%以上)の高い場所、ホコリの多い場所などに置かないでください。

別売スタンド

AST-S1 Limitedには、2種類の専用スタンドSPS-T1 (別売)およびSPS-R1(別売)が用意されていますので、お好みによりお選びください。(スピーカー底面には、専用スタンドと固定するために鬼目ナットが埋め込まれています。)



SPS-T1 (別売)



SPS-R1 (別売)

ヤマハ ホットライン サービス ネットワーク

ヤマハ ホットライン サービス ネットワークは、本機を末長く、安心してご愛用頂くためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

●**保証期間**

お買い上げ日より1年間です。

●**保証期間中の修理**

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●**保証期間経過後の修理**

修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

●**補修用性能部品の最低保有期間**

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●**製品の状態は詳しく**

サービスをご依頼なさるときは、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また**製品の品名、製造番号**などもあわせてお知らせください。

※品名、製造番号は本機背面パネルに表示してあります。

●修理可能の範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますのでエージングの差による音色の違いが出る場合があります。

■**YAMAHA電気音響製品サービス拠点**

(電気音響製品の修理受付および修理品お預かり窓口)

- 北海道** 〒064 札幌市中央区南10条西1-4 ヤマハセンター内
TEL(011)513-5036
- 仙台** 〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F
TEL(022)236-0249
- 東京** 〒211 川崎市中原区木月1184
TEL(044)434-3100
- 新潟** 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーホールビル2F
TEL(025)243-4321
- 浜松** 〒435 浜松市上西町911番地 ヤマハ宮竹工場内
TEL(0534)65-6711
- 名古屋** 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ名古屋流通センター3F TEL(052)652-2230
- 大阪** 〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内
TEL(06)877-5262
- 四国** 〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ高松店内
TEL(0878)22-3045
- 広島** 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39
TEL(082)874-3787
- 九州** 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL(092)472-2134

■**お客様ご相談窓口**

- 北海道** 〒064 札幌市中央区南10条西1-4 ヤマハセンター内
北海道営業所 TEL(011)512-6115
- 仙台** 〒980 仙台市大町2-2-10 住友生命仙台青葉台通ビル4F
東北営業所 TEL(022)223-3101
- 東京** 〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館ビル4F
特販営業所 TEL(03)255-1825
首都圏第一営業所 TEL(03)255-5691
首都圏第二営業所 TEL(03)255-5691
神田営業所 TEL(03)255-6767
販売二課 TEL(03)255-2302
- 新潟** 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーホールビル
北関東営業所 TEL(025)241-2084
- 千葉** 〒260 千葉市千葉港2-1 千葉コミュニティセンター1F
千葉営業所 TEL(0472)47-6622
- 神奈川** 〒211 川崎市中原区木月1184 ヤマハ日吉センター内
神奈川営業所 TEL(044)434-4871
- 浜松** 〒433 浜松市幸3-5-8 ヤマハ四ツ池センター内
浜松営業所 TEL(0534)71-1207
- 名古屋** 〒464 名古屋市中区東山通5-65 ヤマハ東山センター内
中部営業所 TEL(052)782-7551
販売二課 TEL(052)782-7551
- 大阪** 〒556 大阪市浪速区敷津東1-9-16 ヤマハなんはセンター内
関西営業所 TEL(06)647-6411
日本橋営業所 TEL(06)647-6411
中央営業所 TEL(06)647-6411
販売二課 TEL(06)647-6411
- 広島** 〒730 広島市中区紙屋町1-1-20 いまじん広島ビル内
中国営業所 TEL(082)244-3745
- 九州** 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
九州営業所 TEL(092)472-2131
- 本社** 〒430 浜松市中沢町10-1
ホームエレクトロニクス事業本部
お客様ご相談センター TEL(0534)60-3421

ヤマハ株式会社

〒430 浜松市中沢町10-1

ホームエレクトロニクス事業本部

国内販売統括部 TEL.(0534)60-3421
生産管理部サービス技術課 TEL.(0534)60-3405

住所および電話番号は変更になる場合があります。

アンプとの接続

●本スピーカーシステムは、ASTカートリッジ対応のアクティブサーボプロセッシングアンプ以外には接続しないでください。

通常のアンプに接続しても、スピーカーシステム本来の性能を発揮することができません。

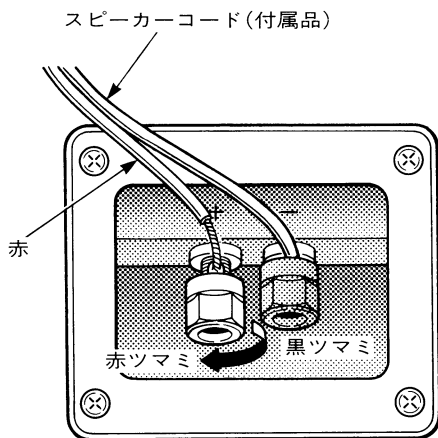
●スピーカーシステムをアンプに接続する際は、必ずアンプの電源を切ってください。

■接続方法

スピーカー背面のネジ式入力端子とアンプのSPEAKERS端子を付属のスピーカーコードで接続します。

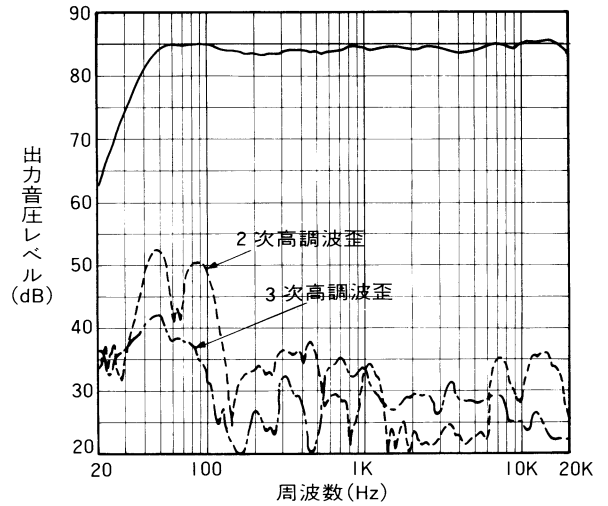
LchのスピーカーはアンプのL端子に、RchのスピーカーはアンプのR端子に、それぞれ極性を間違えないよう接続してください。極性を間違えると不自然な再生音になりますのでご注意ください。

- ①付属のスピーカーコードの先端の絶縁を20mm位はがし、芯線がばらつかないようにしっかりとねじります。
- ②スピーカー端子のツマミを左(反時計方向)に回して緩め、図のように端子穴にスピーカーコードの芯線部分を差し込み、ツマミを右(時計方向)に回して締めつけます。



特性図

■周波数特性 / 高調波歪率特性



参考仕様

タイプ	2ウェイASタイプ, 防磁型(EIAJ)
スピーカーユニット	ウーファー ビュアカーボンコーン, アルミダイキャストフレーム (JA-1613A) ツイーター Beダイヤフラム, アルニコマグネット(JA-05A8)
クロスオーバー周波数	2.5kHz, 12dB/oct
最大音圧	112dB SPL/1kHz
再生周波数帯域	28Hz~20kHz
外形寸法(W×H×D)	188×297×230mm
キャビネット	ウレタン艶出し塗装仕上げ
重量	7.0kg / 1台
付属品	ASTカートリッジ (AST-KSI Limited) × 1 スピーカーコード × 2 (4m)

- ※仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
※本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステムです。設置の仕方によっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15分~30分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーを更に離してご使用ください。
※近くに磁石等磁気が発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラが発生する場合がありますので、設置にご注意ください。